

平成 27 年 7 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社グローバルダイニング
 代表者名 代表取締役社長 長谷川 耕造
 (コード番号 7625 東証第二部)
 問合せ先 執行役員 中尾 慎太郎
 最高財務責任者
 T E L : 0 3 - 5 4 6 9 - 3 2 2 2

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 12 月期第 2 四半期において、下記の通り特別損失を計上する見込みとなりました。あわせて、平成 27 年 2 月 12 日に公表いたしました業績予想について下記の通り修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容

収益改善の見込めない店舗の閉店により減損の兆候が認められたため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失 37 百万円を計上いたします。また、同様に店舗の閉店により店舗閉鎖損失 11 百万円を計上いたします。以上により、平成 27 年 12 月期第 2 四半期の特別損失は、48 百万円を計上する見込みとなりました。

2. 業績予想の修正について

平成 27 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想の修正(平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 6 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想(A)	4,887	26	19	9	0.95
今回修正(B)	4,591	△33	△27	△92	△9.21
増減額(B-A)	△296	△60	△46	△102	
増減率(%)	△6.1	—	—	—	
(参考)前期第2四半期実績 (平成 26 年 12 月期第2四半期)	4,939	△127	△153	△169	△16.91

平成 27 年 12 月期通期連結業績予想の修正(平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想(A)	10,076	181	165	137	13.68
今回修正(B)	9,684	115	114	31	3.10
増減額(B-A)	△391	△65	△50	△106	
増減率(%)	△3.9	△36.3	△30.8	△77.3	
(参考)前期実績 (平成 26 年 12 月期)	10,198	△151	△74	△338	△33.67

【修正の理由】

1. 平成 27 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想の修正について

国内については、当初計画した客単価はおおよそ達成いたしました。しかし、客数の確保において景気回復基調が想定より緩やかだったこと及び営業力強化のための人材発掘・育成においても想定より時間を要していることから、客数の減少により売上高は当初計画を下回る見通しとなりました。

損益につきましても、売上高減少の影響により売上原価率が全体的に悪化したことや上記特別損失の計上により、当初計画を下回る見通しであります。

海外については、店舗において定休日を設けたことや店舗の人員の入れ替えによる顧客離れも影響し、売上高の大幅な計画未達成となり、損益につきましても、国内と同様に売上原価率が全体的に悪化し当初計画を下回る見通しであります。

2. 平成 27 年 12 月期通期連結業績予想の修正について

売上高については、第 2 四半期連結累計期間の景気回復基調等の遅れを受け、下期においても若干減少する見通しであります。利益面については、コストの最適化に取り組んできた成果が出てきており、下期の当初計画をほぼ確保できる見通しです。

以上により、通期連結業績予想を前述の通り修正するものであります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上